

EB1136

クイックスタートガイド

TEMPORARY

はじめに

「EB1136」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書について

クイックスタートガイド（本体付属品）

基本的な操作について説明しています。

「取扱説明書」アプリ（本端末に搭載）

機能の詳しい案内や操作について説明しています。
フリーワード検索や表示中のページから設定画面やアプリを
直接起動できるなど、本端末をより便利にお使いになれます。

【ご利用方法】

待受画面で  ▶ [ツール] ▶ [取扱説明書]

取扱説明書（PDFファイル）

機能の詳しい案内や操作について説明しています。
***のホームページでダウンロードできます。

お知らせ

- 本書においては、「EB1136」を「本端末」と表記しています。
- 本書は、お買い上げ時の内容を記載しています。

- 本端末は、品質改善や機能の追加のため、オペレーティングシステム（OS）のバージョンアップを行うことがあります。その際、操作方法が変更になったりすることがありますので、機能の追加や操作方法の変更などに関する情報は、***のホームページをご覧ください。また、古いOSバージョンで使用していたアプリが使えなくなる場合や意図しない不具合が発生する場合があります。
- お客様のご契約内容により、ご利用になれないアプリやサービスがあります。詳しくは、***のホームページをご覧ください。
- お客様のご契約内容により、***へのお問い合わせ先が異なります。お問い合わせ先について詳しくは、裏表紙をご覧ください。
- 本書は端末カラーが「ホワイテ」の場合で説明しています。
- 本書の内容やホームページのURLに関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書ではmicroSDカード、microSDHCカードを、「microSDカード」または「microSD」と記載しています。
- 本書で記載しているキーは、実際のキーとは字体や形状が異なっていたり、一部を省略している場合があります。

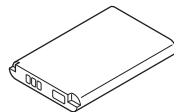
本体付属品



EB1136本体



リアカバー



電池パック KY01

クイックスタートガイド

- 本端末に対応するオプション品（別売）は、***のオンラインショップでも確認、購入いただけます。

目次

本端末のご利用について	3
安全上のご注意（必ずお守りください）	4
取り扱い上のご注意	14
防水／防塵／耐衝撃性能	20

ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能	26
基本操作	29
nanoSIMカード	37
microSDカード	41
電池パック	43
充電	44
電源を入れる／切る	48
Device Controlアプリ	48
文字入力	48
初期設定	50
ロック・セキュリティ	51
タスクの管理	53
カスタマイズキーの利用	54

電話

電話をかける	55
電話を受ける	56
通話中の操作	57
リダイヤル／着信履歴	59

通話音声／伝言メモ	59
電話帳	60

メール／ウェブブラウザ

***メール	63
+メッセージ	65
ウェブブラウザ	66

カメラ


カメラをご利用になる前に	68
撮影画面の見かた	69
静止画の撮影	69
動画の撮影	69

付録／索引

トラブルシューティング（FAQ）	70
端末初期化	73
保証とアフターサービス	74
ソフトウェアアップデート	76
携帯電話機の比吸収率（SAR）について	78
Specific Absorption Rate (SAR) Information of Mobile Phones	79
輸出管理規制	80
知的財産権について	81
索引	84




本端末のご利用について

- 電波やサービスエリア、ディスプレイの特性など本端末に関する詳細な注意事項については、本端末に搭載の「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）または***のホームページ掲載の取扱説明書（PDFファイル）の「本端末のご利用について」を必ずご確認ください。
- 本端末はLTE・W-CDMA・GSM/GPRS・無線LAN方式に対応しています。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、定期的にメモを取ったり、microSDカードやパソコンなどの外部記録媒体に保管して下さるようお願いいたします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ご利用になるアプリやサイトなどの提供元および動作状況について十分に確認の上ご利用ください。お客様がインストールを行うアプリやアクセスしたサイトなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。
- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、動画の視聴などデータ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケットバック／パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi通信中であってもパケット通信料が発生する場合があります。

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「**適マーク**」が本端末の電子銘板に表示されています。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。待受画面で▶[設定]▶[端末情報]▶[技術基準適合証明]
- 本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 本端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。本端末の比吸収率（SAR）については、本端末に搭載の「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）または***のホームページ掲載の取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、***のホームページをご覧ください。
- 輸出管理規制については、本端末に搭載の「取扱説明書」アプリ（eトリセツ）または***のホームページ掲載の取扱説明書（PDFファイル）をご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷（※2）を負う可能性が想定される場合および物的損害（※3）の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

1.本端末、電池パック、アダプタ、nanoSIMカードの取り扱いについて（共通）

⚠危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水／防塵性能については以下をご参照ください。

→P.20



禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場や加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P.20



禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P.20



水濡れ禁止

外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P.20



指示

オプション品は、***が指定したものを使用してください。

指定以外のものや、製造・販売元・仕様が不明なものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



水濡れ禁止

お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、外部接続端子、受話口／スピーカー、送話口／マイク部に入らないようにしてください。
本端末の破損により、けが、感電などの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。
ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。
また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。
可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜く。
- 本端末の電源を切る。
- 電池パックを本端末から取り外す。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



禁止

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、
保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。
防水／防塵性能については以下をご参照ください。
→P.20



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教
え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児やペットが届く場所に置かないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を継続してご使用になる場合や充電中は温度が高
くなることがありますのでご注意ください。また、衣類
のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず
継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使
用や充電中は、本端末や電池パック・アダプタの温度が高
くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触
れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、
かぶれ、低温やけどなどの原因となりますので、衣類のポ
ケットに入れたり就寝時などはご注意ください。

2.本端末の取り扱いについて



危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマー
など）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を
加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐ
にきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けて
ください。

本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良など
の原因となります。



警告



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のnanoSIMカードスロットやmicroSDカー
ドスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペッ
トの尿など）や金属片（カッターの刃やホチキスの針
など）、燃えやすいものなどの異物を入れないでくだ
さい。

また、nanoSIMカードやmicroSDカードの挿入場所
や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間当てないでく
ださい。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因
となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本端末に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズなどのガラスを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

リアカバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。

リアカバーが破損し、けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを取り付けるときは、指などの身体の一部を挟まないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

リアカバーを外したまま使用しないでください。

やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

→P.13



指示

本端末を開閉する際は、指などの身体の一部を挟まないようご注意ください。

すき間に挟まれると、けがなどの原因となります。



指示

本端末の受話口／スピーカー部（外装ケース側を含む）、カメラキー付近に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

3.電池パックの取り扱いについて

⚠危険



禁止

金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けしないでください。また、電池パックを本端末からうまく取り外せない場合は、無理に取り外さないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックの取り付けかた、取り外しかたについては以下をご参照ください。

→P.43



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きが正しいかを確認してください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

電池パックの取り付けかたについては以下をご参照ください。

→P.43



指示

電池パック内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠警告



禁止

異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

電池パック内部の物質が漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。

電池パックの破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠️ 注意



禁止

電池パック内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、接続端子にテープなどを貼り、絶縁してから***ショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

4.アダプタの取り扱いについて

⚠️ 警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグ、卓上ホルダに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

DCアダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠️注意



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

5.nanoSIMカードの取り扱いについて

⚠️注意



指示

nanoSIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。
切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

6.医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠️警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器をご使用になる場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくとおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。
付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。
電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

7.材質一覧

■ 端末

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（KEYケース、LCDフロントケース）	PC+GF樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（リアカバー、ヒンジカバー）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース (LCDリアプレート)	PMMA樹脂 (インモールド)	アクリル系UV硬化箔
マナー/シャッターキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
電話帳/上キー、下キー、センターキー、着信履歴/左キー、発信履歴/右キー、MENUキー、メールキー、カメラキー、ブラウザキー、発信キー、クリアキー、終話キー、ダイヤルキー、カスタマイズキー (I、II、III)、クッション	PET樹脂	UV硬化性処理
ウィンドウパネル部 (メイン部/カメラ部)	PMMA+PC樹脂	ハードコート処理
ウィンドウパネル (サブ部)	PMMA樹脂 (インモールド)	アクリル系UV硬化箔
内蔵メインアンテナ部、内蔵サブアンテナ部	PC樹脂	金メッキ (エレメント部)
ネジ	鉄	Niメッキ
ゴムパッキン	シリコン樹脂	—
ストッパー	PP樹脂	—
カードスロット (nanoSIM/microSD)	SUS	—
シール	PET樹脂	—
端子	銅	金メッキ処理 (下地Niメッキ)

■ リアカバー

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理

■ 電池パック KY01

使用箇所	使用材料	表面処理
外装	PC樹脂	—
シール	PET (基材)+PP (表面)	—
端子	銅	金メッキ処理 (下地Niメッキ)

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- EB1136は防水/防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体 (飲料水、汗、海水、ペットの尿など) や粉塵などの異物を入れたり、付属品、オプション品にこれらを着させたりしないでください。

電池パック、アダプタ、nanoSIMカードは防水/防塵性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。修理につきましては、「保証とアフターサービス」(→P.74)をご確認ください。

- 端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけ
ない場合があります。
また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因とな
ります。
- 本端末や電池パックなどに無理な力がかからないように使用し
てください。
多くのが詰まった荷物の中に入れてたり、衣類のポケットに
入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックな
どの故障、破損の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、故障、
破損の原因となります。
- オプション品は、***が指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、故障、破損の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよ
くお読みください。
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。

本端末についてのお願い

- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてくだ
さい。
 - 強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
 - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、
シミになることがあります。
 - シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、
色があせたりすることがあります。
 - 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エ
タノール、次亜塩素酸ナトリウムを付けて拭くことができます
（→P.23）。
※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリ
ウムに浸したり、直接吹きかけると故障の原因になります。
必ず柔らかい布に付けて拭くようにしてください。
- 本端末はアルコール除菌シート・アルコールを少量含ませた布
（布が湿る程度）で拭き取りをすることができます。耐薬品機能
のチェックのため、一般的なアルコール除菌シートに使用され
る下記の薬品を布に含ませ、拭き取り試験を実施しています。
(1) イソプロピルアルコール、(2) エタノール、(3) 次亜塩
素酸ナトリウム
アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、
著しい変色・退色のないことを確認しています。ただし、製品
の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての変色や変
形しないことを保証するものではありません。
- ディスプレイを強く押ししたり、引っかいたりしないでください。
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。
温度は5℃～35℃、湿度は35%～85%の範囲でご使用くださ
い。

- 家庭用電子機器（テレビ・ラジオなど）をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、microSDカード、パソコンなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。
万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、本端末を閉じないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラのレンズを直射日光の当たる場所に放置しないでください。
素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- リアカバーを外したまま使用しないでください。
電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ディスプレイやキーのある面に、極端に厚みのあるシールやラベルなどを貼らないでください。
本端末を開閉する際にラベルやシールなどが引っかかり、故障、破損、誤動作の原因となります。
- microSDカードの使用中は、microSDカードを取り外したり、本端末の電源を切ったりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- 磁気カードや磁気を帯びたものを本端末に近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、交通系ICカードなどのデータが消えてしまうことがあります。
また、強い磁気を近づけると本端末の誤動作の原因となります。

電池パックについてのご願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックは消耗品のため、保証対象外です。
電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合があります。
十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや電池パックが膨らんでいるときは電池パックの交換時期です。電池パックの交換につきましては、「保証とアフターサービス」（→P.74）をご確認ください。
- 電池パックを保管される場合は、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。
 - フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
 - 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管
 なお、保管に適した電池残量の目安は40パーセント程度です。
- 電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 家庭用電子機器（テレビ・ラジオなど）の近く
- 充電中にアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

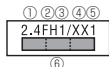
nanoSIMカードについてのお願い

- nanoSIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにnanoSIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分は時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
IC部分が汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。

- お客様ご自身で、nanoSIMカードに登録されたデータは、microSDカード、パソコンなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。
万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったnanoSIMカードは** *シヨなど窓口にお持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
データの消失、故障の原因となります。
- nanoSIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障の原因となります。
- nanoSIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
故障の原因となります。
- nanoSIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けしないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、待受画面で
図▶ [設定] ▶ [端末情報] ▶ [技術基準適合証明] で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② FH：変調方式がFH-SS方式であることを示します。
- ③ 1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- ④ XX：変調方式がその他の方式であることを示します。
- ⑤ 1：想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- ⑥ ■■■■■：2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

Bluetooth機能は日本国内で利用してください。
航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、裏表紙のお問い合わせ先までお問い合わせください。

無線LAN (WLAN) についてのお願い

■ 無線LAN (WLAN) は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。


■ 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

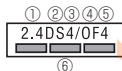
● 無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。


- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

● 周波数帯について

本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、待受画面で▶ [設定] ▶ [端末情報] ▶ [技術基準適合証明] で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4 : 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② DS : 変調方式がDS-SS方式であることを示します。

- ③ 4 : 想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
- ④ OF : 変調方式がOFDM方式であることを示します。
- ⑤ 4 : 想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
- ⑥  : 2400MHz~2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

無線LAN (WLAN) は日本国内で利用してください。
航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、裏表紙のお問い合わせ先までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙のお問い合わせ先までお問い合わせください。

注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「**技術マーク**」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。待受画面で**画**▶**設定**▶**端末情報**▶**技術基準適合証明**本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。
- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。法令で定める場合を除き、運転中に本端末の画面を注視したり、手で持って通話することは、罰則の対象となります。
- Bluetooth・無線LAN (WLAN) 機能は日本国内で利用してください。本機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

防水／防塵／耐衝撃性能

EB1136は、リアカバーを取り付けた状態でIPX5相当^{*1}、IPX8相当^{*2}の防水性能、IP5X相当^{*3}の防塵性能を有しています。また、MIL規格準拠^{*4}の耐衝撃性能を実現しております（当社試験方法による）。

- ※1 IPX5相当とは、内径6.3mmのノズルを用いて、約3mの距離から約12.5リットル／分の水を3分以上注水する条件で、あらゆる方向からのノズルによる噴流水によっても、電話機としての性能を保つことです。
- ※2 IPX8相当とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mの水槽に静かに本製品を沈めた状態で約30分間、水底に放置しても本体内部に浸水せず、電話機としての性能を保つことです。
- ※3 IP5X相当とは、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れて攪拌（かくはん）させ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全に維持することを意味します。（塵埃（じんあい）の侵入を完全に防止するわけではありません。）
- ※4 MIL規格準拠
米国国防総省が制定したMIL-STD-810H Method 516.8:Shock-Procedure IVに準拠した規格において、高さ1.22mから鋼板に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。
※日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷が発生します。

- すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められた場合は、保証の対象外となります。

EB1136が有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
- 汚れを洗い流すことができます。洗うときは、やや弱めの水流（6リットル/分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。リアカバーを取り付けた状態で、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください（→P.25）。
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

ご使用にあたっての注意事項

- リアカバーは完全に装着した状態にしてください。完全に閉まっていることで防水性能が発揮されます。
- 手や本端末が濡れている状態でのリアカバーの開閉は絶対にしてしないでください。
- 水道水以外の液体（アルコール、海水、プールの水、温泉の湯、石けん、洗剤、入浴剤の入った水、ジュース、アルコール飲料、調味料など）に浸けたり、かけたりしないでください。また、ベットの尿がかかる場所での使用はしないでください。かかった場合には、速やかに水道水で洗い流してください。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、空気穴、外部接続端子に砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などから本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

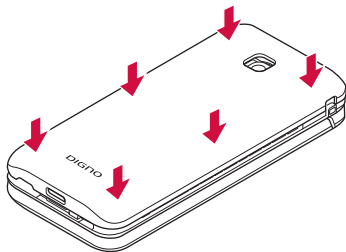
- 水中で使用しないでください。
- お風呂、台所など、湿気が多い場所での長時間の使用、保管はしないでください。
- 水抜き後も、水分が残っている場合があります。ご使用にはさしつかえありませんが、濡れては困るものそばには置かないでください。また、服やかばんの中などを濡らすおそれがありますのでご注意ください。
- 受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、空気穴、外部接続端子に水がたまり、一時的に音が聞こえにくくなった場合は水抜きを行ってください。
- 耐水圧設計ではないので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 湯船には浸けないでください。耐熱設計ではありません。
- 急激な温度変化は、結露が発生し、故障の原因となります。寒い場所から暖かいお風呂場などに本端末を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。
- 本端末は水に浮きません。

リアカバーについて

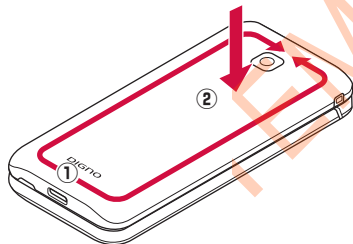
- リアカバーは完全に装着した状態にしてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- リアカバーを取り外し、取り付ける際は手袋などをしたまま操作しないでください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。カバーを閉じる際、わずかでも水滴・汚れなどが付着している場合は、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- リアカバーに劣化・破損があるときは、防水性能を維持できません。

リアカバーの取り付けかた

- ① 本体を閉じた状態でリアカバーと本体を合わせるように置き、リアカバーを取り付ける

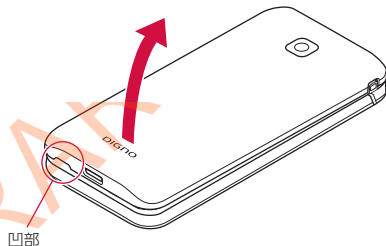


- ② リアカバーの外周を①の方向になぞり、②の方向にしっかり押さえ、完全に装着させる



リアカバーの取り外しかた

- ① リアカバーの凹部に指先(爪)をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外す



水以外が付着した場合

- 万一、水以外（海水・洗剤・アルコール飲料など）が付着してしまった場合、すぐに水で洗い流してください。
- 柔らかい布に泡ハンドソープやイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを付け拭くことができます（→P. 23）。
- やや弱めの水流（6リットル/分以下）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で常温（5℃～35℃）の水道水で洗えます。
- 汚れた場合、ブラシなどは使用せず、リアカバーが開かないように押さえながら手で洗ってください。

水に濡れた後は

- 水濡れ後は水抜きをし、リアカバーを外さないで、本体、リアカバーとも乾いた清潔な布で水を拭き取ってください。

- 寒冷地では本端末に水滴が付着していると、凍結することがあります。凍結したままで使用すると故障の原因となります。水滴が付着したまま放置しないでください。

ゴムパッキンについて

- リアカバーを開けたときの本体側のゴムパッキンは、防水性能を維持するため大切な役割をしています。傷付けたり、はがしたりしないでください。
- リアカバーを閉める際はゴムパッキンを噛み込まないようにご注意ください。噛み込んだまま無理に閉めようとすると、ゴムパッキンが傷付き、防水性能が維持できなくなる場合があります。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本など）がわずかでも挟まると浸水の原因となります。
- 水以外の液体が付着した場合は耐久性能を維持できなくなる場合があります。
- リアカバーの隙間に、先のとがったものを差し込まないでください。本端末が破損・変形したり、ゴムパッキンが傷付くおそれがあり、浸水の原因となります。
- リアカバーと本体の接触面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。ゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、* * * 指定の故障取扱窓口へご連絡ください。

耐熱性について

- 熱湯に浸けたり、熱湯をかけたりしないでください。また、サウナでの使用やドライヤーなどで熱風を当てないでください。本端末は耐熱設計ではありません。

衝撃について

- 本端末は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。

お知らせ

- 防水/防塵性能を維持するため、異常の有無に関わらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は、* * * 指定の故障取扱拠点にて端末をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先については、裏表紙をご覧ください。

お手入れのしかた

本端末の汚れは泡ハンドソープやアルコールなどを使用して拭きとることができます。

- お手入れは電源を切って、ケーブル類をすべて取り外してから行ってください。

泡ハンドソープ／泡ボディソープを使用する場合

① 柔らかい布に泡ハンドソープ／泡ボディソープを付けて端末を手早く拭き取る

- 受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、空気穴、外部接続端子の穴部に泡ハンドソープなどが入り込まないように注意してください。

② 泡が完全になくなるまですぐ

- 受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、空気穴、外部接続端子の穴部を約30秒洗い流します。

- 3 受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、空気穴、外部接続端子の穴部の水抜きを十分にする(→P.25)
- 4 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認する(→P.25)

アルコールを使用する場合

- 1 繊維くずの出ない柔らかい布にイソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムを少量(布が湿る程度)含ませ、本端末を拭き取ります。

※アルコール除菌シートでの拭き取りを想定した試験において、著しい変色・退色のないことを確認しています。ただし、製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての変色や変形しないことを保証するものではありません。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムは消毒用として販売されているものを、それぞれの取扱説明書をよく読んでお使いください。誤った使いかたは人体への影響や引火などのおそれがあります。

※イソプロピルアルコール、エタノール、次亜塩素酸ナトリウムに浸したり、直接吹きかけると故障の原因になります。必ず柔らかい布に付けて拭くようにしてください。

お知らせ

- 市販のアクセサリ商品(ストラップなど)は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 耐水圧設計ではありませんので高い水圧を直接かけたり、長時間水中に沈めたりしないでください。

- お手入れの際はリアカバーがしっかり閉じていることを確認してください。
※国内メーカー製の泡タイプのハンドソープ／ボディソープをご使用ください。種類の異なる泡ハンドソープ／泡ボディソープは混ぜないでください。
キッチン用・業務用・無添加・アルカリ性のハンドソープ、業務用・無添加・アルカリ性のボディソープや、石けん、洗剤、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔料、メイク落とし、歯磨き粉などを使用しないでください。
付着した場合にはすぐに水で洗い流してください。

充電のときは

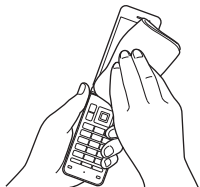
- 付属品、オプション品は防水／防塵性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点をご確認ください。
- 本端末が濡れている状態では絶対に充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本端末が濡れていないかご確認ください。水に濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、常温で1時間以上放置して乾燥させてから卓上ホルダ(KY01)(別売)に差し込んでください。
- 濡れた手で指定のACアダプタ(別売)、卓上ホルダ(KY01)(別売)に触れないでください。感電の原因となります。
- 指定のACアダプタ(別売)、卓上ホルダ(KY01)(別売)は、水のかからない状態で使用し、お風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水回りでは使用しないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。また、充電しないときでも、お風呂場などに持ち込まないでください。火災、やけど、感電、故障などの原因となります。

- 外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。

水に濡れたときの水抜きについて

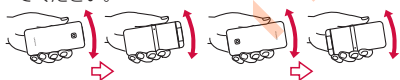
端末を水に濡らした場合、必ず受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、ヒンジ部、空気穴部、外部接続端子部の水抜きをしてください。そのまま使用すると衣服やかばんなどを濡らす場合や音が聞こえにくくなる場合があります。

- 1 端末表面の水分を繊維くすの出ない乾いた清潔な布などでよく拭き取る



- 2 振りかたについて

- ① 端末をしっかりと持ち、水が出なくなるまで矢印方向に振る
 - 振る際は周りに危険がないことを確認してください。
 - 端末が飛び出さないように、しっかりと持ち水抜きをしてください。



- ② 出てきた水分を拭き取る

- 受話口／スピーカー部、送話口／マイク部、空気穴部、外部接続端子部は特に水が抜けにくいいため、押し付けるように各部分を下側にして拭き取ってください。

- ③ 乾いたタオルや布の上に置き、常温でしばらく放置する

- 3 繊維くすの出ない乾いた清潔な布などに本端末を軽く押し当て、受話口／スピーカー部・送話口／マイク部・ヒンジ部・空気穴部・外部接続端子部などの隙間に入った水分を拭き取る

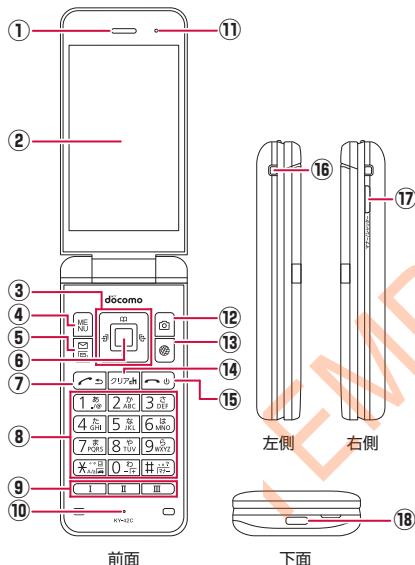


- 4 本端末から出た水分を十分にに取り除いてから常温で1時間以上放置して乾燥させる






- 本端末に水分が残っている場合があります。濡れて困るもののそばには置かないでください。また、衣服やかばんなどを濡らしてしまうおそれがありますのでご注意ください。


ご使用前の確認と設定

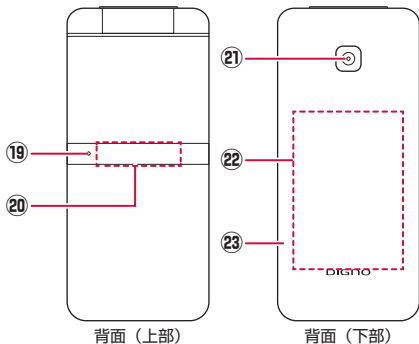
各部の名称と機能



- ① 受話口／スピーカー
 - 通話中の相手の声や、着信音や音楽、アラーム音などが聞こえます。
- ② ディスプレイ
- ③ ：カーソルキー
 - カーソルを移動して項目を選びます。
 - 操作の説明では、、、と表記する場合があります。
 - 待受画面で次のキーを押すと以下の機能を起動できます。
 - ：着信履歴一覧画面の表示
 - ：リダイヤル一覧画面の表示
 - ：電話帳の表示
 - ：フォーカスモードの利用
- ④ ：MENUキー
 - メニューの表示や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。
- ⑤ ：メールキー
 - メール起動や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。
 - 待受画面で1秒以上押しすると、メールの問い合わせをします。
- ⑥ ：センターキー
 - 項目を選択／決定します。
 - 待受画面で押しすると、フォーカスモードになります。
- ⑦ ：発信キー
 - 電話をかけたり、受けたりします。
 - 待受画面で押しすると、電話番号入力画面を表示します。
- ⑧ ：ダイヤルキー
 - 電話番号や文字を入力します。
 - 待受画面でキーを1秒以上押しすると、ドライブモードを設定／解除できます。
 - 待受画面でキーを1秒以上押しすると、「+」を入力できます。

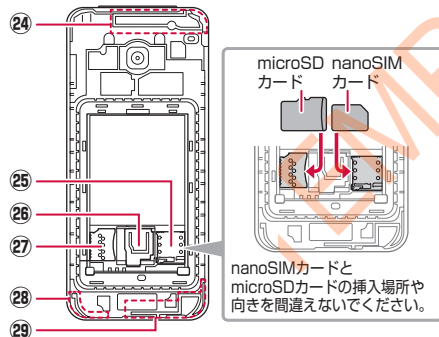
- 待受画面で[#]キーを1秒以上押しすると、マナーモードを設定／解除できます。
- ⑨  : **カスタマイズキー**
- カスタマイズキーについては→P.54
- ⑩ **送話口／マイク**
- 通話中に自分の声を伝えたり、通話音声の録音時に使用したりします。
- ⑪ **空気穴**
- 本端末は防水／防塵仕様のため、本体の密閉度が高くなっています。そのため、空気抜き用の穴を設けています。
 - 空気穴は防水／防塵性能に影響を与えません。
 - 保護シートやシールで穴をふさがないようにください。
- ⑫  : **カメラキー**
- 待受画面で押しすると、カメラを起動します (→P.68)。
- ⑬  : **ブラウザキー**
- Webメニューの表示や、操作ガイダンスに表示されるメニューの機能を利用します。
- ⑭  : **クリアキー**
- 入力した文字や番号を削除したり、1つ前の画面に戻します。
- ⑮  : **電源／終了キー**
- 2秒以上押しして電源を入れます (→P.48)。
 - 1秒以上押しして電源を切ります (→P.48)。
 - 起動中の機能を終了して待受画面を表示します。
- ⑯ **ストラップ取付部**
- ストラップを取り付ける場合は、リアカバーを取り外してから (→P.22)、ストラップ取り付け口にストラップを通し、中のフックにストラップを掛けて (→P.36) リアカバーを取り付けてください (→P.22)。

- ⑰  : **マナー／シャッターキー**
- 本端末を閉じた状態で1秒以上長押しすると、マナーモードを設定／解除します。
 - 本端末を閉じた状態で押しすると、サブディスプレイの点灯や表示の切り替えができます。
 - カメラ起動中に押しすると、静止画を撮影します。
- ⑱ **外部接続端子**
- 充電時やイヤホンマイク、パソコンなどの接続時に使用します。
※ USB Type-Cのイヤホン／イヤホン変換ケーブルを接続して、イヤホンマイクを使用する場合はアナログ方式のみ対応しております。



背面（上部）

背面（下部）



背面（下部）リアカバー取り外し時

19 着信／充電ランプ

- 着信中や充電中などに点灯／点滅してお知らせします。

20 サブディスプレイ

21 カメラ（レンズ部）

22 電池パック

23 リアカバー

24 内蔵メインアンテナ部※1

25 nanoSIMカードスロット※2

26 ストッパー

27 microSDカードスロット※2

28 内蔵GPS／Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部※1

29 内蔵サブアンテナ部※1

※1 アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと品質に影響を及ぼす場合があります。

※2 nanoSIMカードとmicroSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。取り付け／取り外し方法については→P.37、P.42

基本操作

項目の選択やメニューの操作、ディスプレイやアイコンの見かたなど、端末の操作について説明します。

カーソルキーの操作（項目の選択）

- カーソルを移動するとカーソル位置の色が変わったり、項目に枠が表示されたりします。
- 操作手順の表記と意味は次のとおりです。

表記	意味
待受画面で▶[設定]▶[壁紙・ディスプレイ]	待受画面でを押す▶で[設定]にカーソルを合わせてを押す▶で[壁紙・ディスプレイ]にカーソルを合わせてを押す

- 項目を選択／入力してを押す操作において、本書では最後にを押す操作を省略しています。

お知らせ

- 本書では、お買い上げ時の状態をもとに説明しています。お買い上げ後の設定変更などによっては、実際に表示される内容が本書と異なる場合があります。

ダイヤルキーで選択（ショートカット操作）

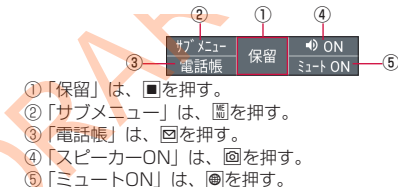
メニュー項目に番号（ショートカット番号）が割り当てられている場合に、対応するダイヤルキー（～）や、を押してメニュー項目を選択する方法です。

- 目的のメニュー項目に表示されている項目番号を押してください。項目番号がないメニューは、カーソルキーで選択してください。

画面の最下行の内容を実行する

画面下部には、機能キー（、、）やセンターキー（）を押して操作できるメニューや機能が表示されます。

- 表示される内容は画面によって異なります。



お知らせ

- 画像を表示しているときなど、画面の最下行に表示されていない場合は、や、などを押すと表示されます。

ポインターの操作

本端末はポインターを \leftarrow / \rightarrow / \uparrow / \downarrow で操作します。ポインターに対応した機能/アプリを起動し、ポインターをONにすると、画面に表示されるポインターを操作できます。

- 1 ポインターに対応した機能/アプリを起動する
ステータスバーに「 \blacksquare 」(OFF) / 「 \blacktriangleleft 」(ON) が表示され、ポインターがONの場合は、「 \blacktriangleleft 」(ポインター) が表示されます。選択可能なボタンや項目などの上にポインターがあるとときは「 \blacktriangleleft 」が表示されます。

ポインターの操作について

ブラウザなどを操作するとき、画面上のポインターを上下左右に移動して操作できます。

■ ポインターをONにする

- 1 ポインターに対応した機能やアプリを起動中に \blacksquare を1秒以上長く押す
ポインターのON/OFFの設定が切り替わります。
 - ポインターがONの場合でも、キー操作 (\leftarrow / \rightarrow / \uparrow / \downarrow / \blacktriangleleft / \blacktriangleright / \blacktriangleup / \blacktriangledown) は可能です (一部のアプリを除く)。

■ ポインターを移動する

\leftarrow / \rightarrow / \uparrow / \downarrow を押すと、ポインターが上下左右に移動します。また、 \blacktriangleleft や \blacktriangleright と \blacktriangleup や \blacktriangledown を同時に押すと斜めに移動できます。



■ ボタンなどを選択する

選択したいボタンや項目などの上にポインターがある状態で \blacksquare を押すと、そのボタンや項目などが決定 (実行) されます。

■ 画面をスクロールする

- ポインターが画面の上下左右端にあるときに、 \leftarrow / \rightarrow / \uparrow / \downarrow で画面の外側の方向に動かします。
- \blacksquare を2秒以上長く押しするとポインターが「 \blacktriangleleft 」に変わり、 \leftarrow / \rightarrow / \uparrow / \downarrow で画面をスクロールできるようになります。

待受画面の見かた

待受画面では、現在の状態（ステータス）や新着情報などを確認できます。



① ステータスバー

- お知らせアイコンとステータスアイコンで現在の状態を確認します。

② 通知アイコン

- 伝言メモや不在着信、留守電などの通知を表示します。

③ 時刻・日付







フォーカスモードの利用

待受画面に表示されている時刻・日付や、通知アイコンを選択すると、対応するアプリの起動や情報の確認などができます。

① 待受画面で /

- フォーカスモードになります。

② ステータスバー / 時刻・日付 / 通知アイコンを選ぶ

- フォーカスモードの解除： / 
- フォーカスモード中は、 /  /  /  を押してもメニューの表示や機能の起動ができません。

